

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象または状況は存在していない。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産は、定率法により償却している。

② 本会で利用する目的で保有するソフトウェアは、見込利用可能期間(5年間)に基づく定額法により償却している。

#### (2) 引当金の計上基準

退職給付引当金 … 職員の退職金の支給に備えるため、自己都合による期末要支給額の100%を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式により計上している。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
健全運営積立金	964,821,000	0	12,000,000	952,821,000
退職給付引当資産	264,244,737	0	30,472,321	233,772,416
財政調整基金積立資産	56,974,000	54,550,000	56,974,000	54,550,000
減価償却引当資産	450,123,204	94,942,111	90,000,000	455,065,315
電算導入作業経費積立資産	0	0	0	0
合 計	1,736,162,941	149,492,111	189,446,321	1,696,208,731

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
健全運営積立金	952,821,000	0	952,821,000	
退職給付引当資産	233,772,416	0	82,585,085	151,187,331
財政調整基金積立資産	54,550,000	0	54,550,000	
減価償却引当資産	455,065,315	0	455,065,315	
合 計	1,696,208,731	0	1,545,021,400	151,187,331

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	57,721,305	38,545,817	19,175,488
車両運搬具	4,130,000	3,779,569	350,431
什器備品	456,505,152	270,137,147	186,368,005
ソフトウェア	553,415,928	323,046,868	230,369,060
合 計	1,071,772,385	635,509,401	436,262,984

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上
補助金						
国民健康保険団体 連 合 会 等 補 助 金	厚生労働省	0	24,232,000	24,232,000	0	一般正味財産
国民健康保険関係 業 務 準 備 事 業 費 補 助 金	厚生労働省	0	36,833,000	36,833,000	0	一般正味財産
高齢者医療制度円 滑 運 営 臨 時 特 例 交 付 金	厚生労働省	0	343,490,606	343,490,606	0	一般正味財産
後期高齢者医療制度 関 係 業 務 事 業 費 補 助 金	厚生労働省	0	8,131,000	8,131,000	0	一般正味財産
超高額医療費共 同 業 交 付 金	国保中央会	0	22,406,403	22,406,403	0	一般正味財産
国民健康保険団体 連 合 会 補 助 金	鳥 取 県	0	3,105,906	3,105,906	0	一般正味財産
合 計		0	438,198,915	438,198,915	0	